

早稲田大学国際メディア財団寄附に基づく研究調査プロジェクト 震災関連シンポジウム
『西日本豪雨・北海道地震等と ICT（仮題）』

日時：2019年2月9日（土）14:30～17:30（予定）

会場：早稲田大学早稲田キャンパス 19号館 711教室

定員：60～80名程度

主催：早稲田大学アジア太平洋研究センター「通信とメディアが大災害からの復興と地域
社会の再興に果たす役割の解明」研究プロジェクト
公益財団法人情報通信学会

共催：地区防災計画学会

早稲田大学アジア太平洋研究センター

※上記の他に、共催及び後援等追加の可能性あり。

テーマ：西日本豪雨・北海道地震等と ICT

開催趣旨：

近年、防災を考えるに当たり、ICTの活用が重要な論点になっています、2018年には、大阪北部地震、西日本豪雨、北海道地震等の大きな災害が発生しましたが、本シンポジウムでは、これらの災害での教訓を踏まえ、ICTと地区防災の観点から考察を行います。

プログラム案（敬称略）：

・ショートプレゼンテーション*登壇者については調整中：

三友仁志 早稲田大学大学院アジア太平洋研究科教授

矢守克也 京都大学防災研究所教授

加藤孝明 東京大学生産技術研究所准教授

林 秀弥 名古屋大学大学院法学研究科教授

西澤雅道 前福岡大学法学部准教授（内閣官房企画調整官）

大内 良久 KDDI 技術統括本部 運用本部 運用管理部長

・パネルディスカッション：

モデレーター： 三友仁志 早稲田大学大学院アジア太平洋研究科教授

パネリスト： ショートプレゼンテーション報告者

以上